

県本部・活動拠点本部会議(8月9日・夕)議事要旨

■決まったこと、全体への連絡事項

- 長期化による過労防止のため、県推奨の健康チェック(J-SPEED)の案内を各拠点に配布。

■各拠点からの報告

● 八代地域

- **本日の活動報告:**アリーナに血圧計設置(約 25 名来訪)。シャワー介助 5 名実施。全避難所巡回完了。坂本地区は物資回収状況や在宅ブルーシート世帯を巡回。
- **課題:**八千把コミセンに障害者 GH より避難(18 名)への対応。日高東コミセン要介護高齢者への再対応。避難所内コロナ感染者(4 名隔離中)管理。
- **明日の活動方針:**未入カアセスメント登録。八千把コミセンと日高東コミセンを優先訪問。アリーナの廊下滞在者の移動調整、段ボールベッド補修。

● 宇城地域

- **本日の活動報告:**4 チームで避難所 8 箇所巡回。避難者移動に伴う配慮者テント設置や車椅子動線ゾーニング検討。個別要配慮ケース(障害者、精神疑い、外国人等)把握。
- **課題:**在宅要支援者へのアプローチ不足。行政のデータ共有の遅れ。14 日閉鎖「ウイングまつばせ」利用者の移行・ケアプラン整理。
- **明日の活動方針:**包括等と出口支援を見据えた体制協議。松西の高齢者 20 名アセスメント。

● 氷川地域

- **本日の活動報告:**避難所 3 箇所巡回。シャワー設備設置完了で明日稼働。小規模多機能利用者 20 名が宮原福祉センター移動(職員とともに)、竜北東小の認知症避難者情報捕捉。
- **課題:**竜北東小の認知症避難者、西部小ペット避難所高齢者の適切な福祉避難所移行。移動直後の宮原福祉センター初期ケア。
- **明日の活動方針:**シャワー稼働に伴う入浴介助。竜北東小の認知症高齢者について行政面談・移行調整。宮原福祉センター訪問。

● 本部

- **本日の活動報告:**八代市社協、美里町社協経由で在宅支援の依頼あり。現状は避難所支援を優先しつつ、在宅への足がけ的に今後支援を始める。J-SPEED 等の活用。
- **課題:**避難所支援優先としつつ在宅移行期へのバトンタッチ・情報連携体制調整。
- **明日の活動方針:**J-SPEED チラシ全拠点へ配布。「福祉相談」のチラシの作成。

■今後検討が必要な事項

1. 「福祉相談窓口」の設置と運用

- 被災者の生活・住宅再建ニーズを拾うため、避難所内に「なんでも福祉相談」等のブースを設置。常駐困難な場合は、各地域直通の電話番号を記載したチラシを配布する等の弾力的運用で対応してはどうか。→ 人員の余力を鑑み今後調整

2. 避難所閉鎖期における「出口支援(在宅移行者への支援)」

- 避難所閉鎖にともなう退所者や、在宅復帰後に孤立する要配慮世帯を防ぐため、退所時の引き継ぎや、帰還後の戸別訪問の仕組みを検討。
- 包括や社協の極度なマンパワー不足を補うため、DWAT アセスメント情報を円滑に移管し、専門職団体と連携した後方支援・バトンタッチスキームを早期に立ち上げる。

3. 在宅支援にともなう「個人情報提供」に向けた標準化

- 国の通知に基づき、個人情報を迅速に共有するルールを再確認。